



環境理念・方針

基本理念

国立大学法人 山口大学は、「発見し・はぐくみ・かたちにする知の広場」の理念のもと、地域共生型キャンパスの創生と持続的発展可能な社会形成への貢献に努めるとともに、教職員、学生が自らの意欲を高め、その持てる能力を十二分に発揮して、地域環境の保全と環境負荷の低減をめざした取組み・活動を行います。

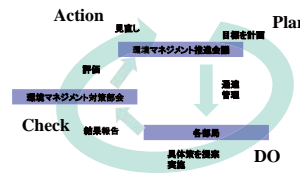
基本方針

- (1) 事業活動における環境負荷の低減
- (2) 環境貢献技術の創出
- (3) 環境モラルの醸成
- (4) 地域との協調・コミュニケーション
- (5) 法規制の遵守とマネジメントシステムの整備・充実

環境マネジメントシステムの充実に努力しております

環境マネジメントシステム

環境マネジメントシステムのPDCA (Plan/Do/Check/Action) サイクルを P:環境マネジメント推進会議が中期目標・目標年度目標等の計画を立て、D:各部署等で具体的な対策をあげ、実行及び運用し、C:推進会議において評価、A:見直しを行っています。



環境マネジメントシステムと PDCA サイクル

環境リスクマネジメント

- (1) 自然災害・事故等に対する体制
- (2) 労働災害の防止に対する体制
- (3) 化学物質の安全管理に対する体制

環境マネジメント体制

環境マネジメント対策推進会議：環境マネジメントの目標設定、計画策定及び推進・環境報告書及びその他環境配慮推進の審議及び決定
環境マネジメント対策部会：環境マネジメントの目標及び計画の立案・環境報告書の作成
環境配慮推進員：部署等における環境マネジメント推進に関する実務
環境監査員：環境報告書の評価



環境マネジメント体制

マネジメントシステムの整備・充実



化学物質の安全管理体制図

環境教育

職員・学生に環境教育を徹底させ環境モラルの向上を目指しております

山口大学では共通教育において基礎知識を学び、その上で専門課程において様々な環境に関する授業を学ぶことにより持続的発展可能な社会の構築に貢献できる創造性豊かな人材の育成を目的として開講しています。

- 共通教育：環境とバイオテクノロジー、環境学、生活科学、環境と農業、人間と植物、環境と植物、環境と地域共生
- 教育学部：地理学Ⅰ、地理学Ⅱ、欧米言語文化入門Ⅲ、国際経済学、環境と生物（生態学）、野外運動論、国際理解教育論
- 経済学部：環境経済学
- 理学部：環境化学、分析化学実験、地球環境問題と法規制、地球環境変遷史
- 医学部：環境・予防医学ユニット、生活習慣病・疫学・地域医療、衛生統計・保健医療学、社会医学基本実習、社会学識実習
- 工学部：環境安全工学、社会建設基礎工学、衛生工学Ⅰ、衛生工学Ⅱ、建設環境工学、化学物質リスク論、環境分析化学、環境概論、循環環境工学実験、環境管理論
- 農学部：環境化学、環境微生物学、生産土壌学、植物栄養・肥料学、環境遺伝生化学、土壌微生物学、基礎土壌学、環境物理学、環境計測学



学生実験と排水のpH表示

環境教育と安全教育



化学物質関連の講演会

附属学校における環境教育への取組



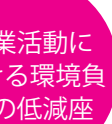
グリーンシートと園児



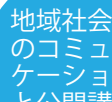
日光に合わせて、光電池の向きを調節する子供達

環境モラルの醸成

事業活動における環境負荷の低減



地域社会とのコミュニケーションと公開講座



法規制の遵守



トピックス

防災の研究成果を全国の地域に還元

大学院理工学研究所 瀬本 浩一

これまで防災教育や災害時の対応、避難、それを支援する情報システムの開発研究を行ってきました。しかし、いくら研究の成果を論文等で発表しても、実際に地域防災力の向上のために活動していただく住民には届きません。そこで、研究の成果の還元と効果的な防災啓発を実現するために、災害図上訓練T-DIG (Town:まちづくり、Disaster Imagination Game) を考案し、国、地方自治体と連携して日本全国でこれを普及すべく展開活動を行っています。

T-DIGは住民や行政などどのような対象者に対しても実施できる一種のワークショップです。自分の住んでいる地域の地理的条件や災害環境と地域の現状を理解し、災害への備えとなる具体的な行動を起こさせることを目的としています。研修では、まず地域に潜む災害リスクや防災資源といった面(地域のどこが?の観点)で抽出、共有してもらいます。その後、その面の条件に対して、災害前後の時間の流れを意識した対応を検討してもらい、将来の災害・被害想定を理解し、バックキャスト的に(将来の事象に向けて今から準備するという考え方にともづき)備えるものです。これにより、住民に日頃から地域の環境への配慮や必要に応じた保全などの意識と行動を定着させることが、実践した地域で証明されています。

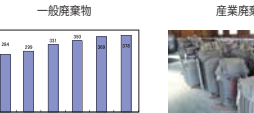
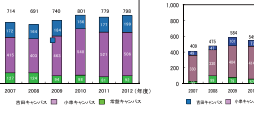
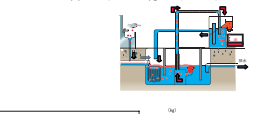


津波避難シミュレーションモデルの開発



中学生対象のT-DIG実施風景

廃棄物の減量に努力し法を遵守した管理・処理を行っています



感染性産業廃棄物 低濃度PCB変置器 廃棄物の処理 廃棄物の回収

廃棄物の適正管理・法の遵守を行っています

グリーン購入 100% 達成環境配慮に努めています
学内の排水を監視、チェックしております



学内の排水を監視 学内の水質チェック